

2024年 新春 しんぶん赤旗 新年交礼会

コロナをはじめとした感染症の拡大が予断を許さない状況にあるため、本年も開催を中止させていただきます。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

日本共産党苦小牧後援会／日本共産党苦小牧地区委員会

日本共産党 民主 苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

〒053-0855 苦小牧市見山町2丁目2-6 電話 56-5002

日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp/>

苦小牧地区委員会のホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>

eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

購読料
1ヶ月
100円

反戦平和・国民が主人公貫いて101年 共同と連帯の絆で戦争させない、 暮らしに希望もたらす政治を実現したい



新春を迎え、「しんぶん赤旗」ならびに「民主苦小牧」読者の皆様には、ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

昨年は統一地方選挙が行われ、とりわけ苦小牧市議団は議席増を実現し、多くのご支援、ご協力をいただきました皆様に心からお礼申し上げます。安心と希望のまちづくりと地域要求実現のために全力を尽くす所存です。

日本共産党は、自由と民主主義、平和と生活向上を求めるわが国の社会運動の流れを受けつぎ、世界と日本の人民の解放闘争の高まりのなかで1922年7月、科学的社会主義を理論的な基礎とする政党として創立され、今年102周年を迎えます。創立102年の日本共産党の百年の歩みは、日本国民の利益を擁護し、平和と民主主義、国民生活の向上、自由と平等、社会進歩をめざして、その障害となるものに対しては、どんなに強大な権力であろうと、勇気をもって正面から立ち向かってきた歴史でした。日本共産党は、次の百年を大きな発展と進歩の時代とするために、強く大きな党をつくり、新しい世代に社会進歩の事業を継承し、希望ある未来をひらくために、あらたな挑戦を開始します。

岸田自公政権は、まやかしの所得税減税を実施しつつ、大軍拡・大増税で「戦争する国づくり」に邁進しています。その一方で、年金削減、高齢者の医療費窓口負担の2倍化、介護制度の骨抜きなど社会保障費を削減し命と暮らしを破壊しようとしています。消費税インボイス制度や健康保険証を廃止し、マイナンバーカード取得強制を強行する政治が進められ、暮らしと経済の破たんは必至です。

この1月に日本共産党は、党大会を開催します。次々と悪政を強行する自公政権に対峙し、国民のための政治に転換するための日本共産党の任務を明らかにする決議案を練りあげます。国民のたたかぬを支援し、住民の声を実現するために、来たる総選挙で躍進を勝ちとるために奮闘します。平和憲法を生かした政治と社会を実現するために、共同と連帯の強い絆で、戦争させない暮らしに希望もたらす政治を実現する年にしたいものです。

日本共産党苦小牧地区委員会
日本共産党苦小牧市議団



子どもを取り巻く環境を変えたい

畠山氏 苦小牧地域の人たちと双方向で対話

日本共産党の畠山和元衆院議員は12月5日、自身が中学校の教員時代を過ごした苦小牧市でキャンペーンを展開、地域で行われた集いに参加しました。双方向での対話などで交流して回りました。



議は、市内複数の中学校で自衛隊への職業体験を実施していることと報告し、この立場で子どもを取り巻く環境を変えていくために力を尽くしたいと表明、日本共産党の仲間となり、党大会成功と総選挙勝利に力を貸してほしいと呼びかけました。

日本共産党は教員の増員と合わせて、1月開催の党大会決議案のなかで、「子どもの権利が保障される日本」の項目を提示したと報告し、この立場で子どもを取り巻く環境を変えていくために力を尽くしたいと表明、日本共産党の仲間となり、党大会成功と総選挙勝利に力を貸してほしいと呼びかけました。

介護職員の処遇改善は急務

勤医協福祉会が市へ介護保険制度改善で要望書

ときわ澄川地区の集いでは、参加者が「43兆円もの軍事費を増やして、どこと戦争するつもりなのか」「ガソリンや税金など必死で納めても、暮らしに還元されず、軍事費や万博に使われることに怒りしかない」「選挙で、ぎやふんと言わせてやりたい」と次々に思いのたけを口にしました。

畠山さんは、戦後、憲法9条の下で軍事費が抑えられ、経済発展してきた背景を示し、「軍事費より医療・介護・福祉・教育などの暮らしに予算を」との立場を表明。3カ月前に入党した参加者は、身内に戦争犠牲者がいると打ち明け、「共産党は戦争に反対する1番の力になる」と信頼を寄せました。

小野寺幸恵苦小牧市

介護保険制度が施行されて23年が経過したなかで、利用者は必要なサービスを利用できず、高すぎる介護保険料が大きな負担になり苦しんでいます。介護事業所は低い介護報酬のもとで、経営難や低賃金、劣悪な労働環境による人手不足が続いており、コロナ禍と物価高騰は事態を一層悪化させています。

安心と笑顔の介護サービス事業を展開する勤医協福祉会(太田眞智子理事長)はこのほど、介護保険制度の改善と介護従事者の処遇改善などを求める要望書を苦小牧市



に提出しました。勤医協苦小牧在宅センターの大門真センター長と川端理日胆プロック長ら3人が市役所を訪れ、山本俊介副市長に要望書を手渡しました。

要望の内容は、●介護報酬の引き上げ、●介護従事者の給与を全産業平均まで早急に引き上げる、●福祉灯油の支給を拡充するなど6項目。

大門氏と川端氏は、「ヘルパー不足による福祉輸送事業が困難になっていて、通院介助を受けてくれる事業所を探すのに苦労している。週3回の透析患者や車イス、ストレッチャーに対応できる福祉タクシーは、現在

2社しかなく、利用できず困っている。市内で往診している医療機関は少なく、介護重度者でも通院するには福祉タクシーは必要です」と強く要請。また、市が実施している「ぬくもり灯油」事業が利用しづらいとの声を紹介し、「物価高騰で厳しい冬を過ごすためにも、福祉灯油の支給を」と訴えました。

山本副市長や福祉担当者は、「介護職員の人材確保と離職しない対策が必要と認識している。市長会を通じて介護報酬引き上げを国に求めている」とのべ、市の取り組みとして介護資格取得の一部研修補助など、介護職人材確保に引き続き努力すると答えました。

また「一般タクシーやバス運転手も不足している。福祉タクシー2社と定期的な懇談をしながら、運転手の確保や断らない対応を協議している。介助が必要な介助補助チケットを発行して活用できるようにしている」と回答。介護施設へのエアコン設置は、市独自対策では無理で、国の施策があれば支援することは検討できるとしました。ぬくもり灯油事業の拡充については大変難しく、国の施策の非課税世帯に支給される「物価高騰対策支援金」7万円を活用していただきたいと答えました。



小野寺 幸恵
(苦小牧市議)



富岡 隆
(苦小牧市議)



立野 広志
(道9区国政対策委員長)



原 けいじ
(苦小牧市議)



森本 けんた
(苦小牧市議)

青 掃

目27番6号
3-0934
3-0234

しが、スマート!

株式会社

19号 ☎32-5381
ugas.co.jp/

TOMASEIグループ
株式会社とませい

代表取締役 渡辺 秀敏



とませい 本社 苦小牧市明町2丁目2番8号
TEL 0144-51-6556 FAX 0144-57-8180
有明事業所 苦小牧市有明町1丁目2番40号
エコワークス 苦小牧市宇馬弘286番地8

暮らしの中に確かなやすらぎを

株式会社 苦ガス燃料株式会社

苦小牧市末広町2丁目10番19号 ☎34-8081
https://nenryo.tomagas.co.jp/

内科・整形外科・
リハビリテーション科・リウマチ科
無料低額診療実施医療機関



公益社団法人 北海道労働者医療協会
勤医協苦小牧病院

院長 松本 巧
副院長 眞壁 光
名誉院長 宮崎 有広
高畑 直司

苦小牧市見山町1-8-23
TEL(0144)72-3151

苦小牧唯一の民主書店
幼児・子どもの絵本から専門書まで

わかくさ書店

苦小牧市見山町2丁目2-6 Tel 0144-56-5002

日本共産党の百年



百年の足跡と
未来を見つめる。

1,760円(税込)

年末年始の 休日当番病院・医院



☆2023年12月

31日(日)	内科	夜間・休日急病センター	旭町	32-0099
	外科	にっしん泌尿器科クリニック	日新町	71-1100
	歯科	沖歯科医院	見山町	72-8558

☆2024年1月

1日(月)	内科	夜間・休日急病センター	旭町	32-0099
	外科	光洋いきいきクリニック	光洋町	71-2700
	歯科	若菜歯科医院	日新町	72-4191
2日(火)	内科	夜間・休日急病センター	旭町	32-0099
	外科	ハート整形ペインクリニック	三光町	38-7000
	歯科	すずらんファミリー歯科	弥生町	74-1018
3日(水)	内科	夜間・休日急病センター	旭町	32-0099
	外科	苦小牧東部脳神経外科	北栄町	53-5000
	歯科	山岸歯科矯正歯科	北栄町	53-6666
7日(日)	内科	夜間・休日急病センター	旭町	32-0099
	外科	苦小牧消化器外科	北栄町	51-6655
	歯科	とまこまい歯科クリニック	木場町	36-1118
8日(月)	内科	夜間・休日急病センター	旭町	32-0099
	外科	とよた腎泌尿器科クリニック	元中野町	31-2000
	歯科	かんの歯科医院	春日町	33-0432

※変更の場合があり、
利用の際はあらかじめご確認ください。

■立野広志さん

駆ける



昨年7月以来、えりもから伊達まで9区内の市や町を駆けめぐり一巡した立野さん。農家や漁師、観光地、病院・介護施設、そしてJRR日高線廃止によるバス利用者など、多くの人

地方が元気になる政治に

からの政治への怒りの声が引きも切れません。

旧虹田町議・洞爺湖町議を9期36年務めた立野さんは、2002年3月の有珠山噴火で被災者救援に奔走したときも国の支援が薄く、「地方自治体では限界」があると痛感。社会保障や福祉、国民の暮らしを壊し、戦争国家をめざす自公政権を大本から変える政治にしなければと決意しています。貧困と格差のない社会の実現が私の信条とし、地方が元気になる政治の実現のために、「北海道から日本共産党の躍進を」と畠山和也元衆院議員とともに奮闘しています。(たつの・ひろし 道9区国政対策委員長。洞爺湖町在住。66歳)

NPO

苦小牧高齢者福祉事業団

理事長 内野 勇

苦小牧市栄町2-1-1 電話32-3260

お知らせ

ご愛読ありがとうございます。

本号は、12月31日付号と1月7日付号との合併号ですので、1月7日の発行は休刊させていただきます。ご了承ください。

民主苦小牧 編集部

赤旗読者のための 法律相談

笹森 学
弁護士



1月26日(金)

申込先: 日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2丁目2-6
電話56-5002

(定員になり次第締め切ります)

苦小牧建設厚生 企業組合

理事長 渡辺 満

苦小牧市栄町2-1-1 電話36-1314

苦小牧健康友の会

会長 竹田 登紀子

苦小牧市見山町1-8-23

Tel 0144-72-3291

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

苦小牧支部

支部長 畠山 忠弘

事務局 苦小牧市澄川町4-9-17

Tel 67-6667

あなたの街の良き相談者

日本共産党 苦小牧市議団

苦小牧市見山町2丁目2-6 Tel 0144-56-5002

新日本婦人の会 苦小牧支部

支部長 佐藤 昭子

苦小牧市しらかば町2丁目6-19

電話 0144-84-1676 fax 84-1671

武力で平和は築けない
輝く希望“9条”

苦小牧平和委員会

会長 篠原 昌彦

苦小牧地区 労働組合総連合

議長 横山 傑 他執行委員一同

苦小牧市末広町1-13-13 Tel 33-3285

北海道勤医協 苦小牧社員支部

支部長 内野 陵子

苦小牧市見山町1-8-23 Tel 72-3291

非正規の正社員化を実現しよう! 郵政産業労働者ユニオン

苦小牧支部

執行委員一同

苦小牧社会保障 推進協議会

(略称: 苦小牧社保協)

苦小牧市見山町1-8-23

Tel 0144-72-3291

無実の人を救い、人権を守る!
日本国民救済会苦小牧支部

支部長 小野寺 正夫

仙台・北陵クリニックえん罪事件 守大助さんを救おう!

守大助さんを守る苦小牧の会

会長 木村 眞智子

末広町1-13-13 地区労連内 Tel 33-3285

原水爆禁止苦小牧協議会

苦小牧市末広町1-13-13

高教組内 Tel 32-4239

安心と笑顔の介護サービス 社会福祉法人 勤医協福祉会

札幌市白石区菊水4条1丁目8-6 理事長 太田眞智子

事務局連絡先 (011) 811-8002 FAX 811-0622

●苦小牧在宅総合センター ☎(0144)71-1731

●沼ノ端拠点 ☎(0144)53-7588

●しらかば拠点 ☎(0144)76-0110

●ふたば拠点 ☎(0144)38-5556

【事業内容】
居宅介護支援、訪問看護、訪問介護、デイサービス
グループホーム、ショートステイ、有償ボランティア、
定期巡回・随時対応訪問介護看護、
サービス付き高齢者向け住宅



労働相談を受けます 一人でも入れる労働組合 苦小牧ローカルユニオン

苦小牧市末広町1-13-13 電話 33-3285

勤医協労働組合 苦小牧病院支部

苦小牧市見山町1-8-23 TEL72-3151

建交労 苦小牧建設支部

執行委員長 小杉 正明

苦小牧市栄町2-1-1 Tel 36-5671

生活と健康を 守る会

大成町2丁目6-5 しらかばハイツ

Tel 72-1100

いのち・暮らし・平和を守る元気なまちづくりを

日本共産党苦小牧市議団が論戦

日本共産党苦小牧市議団は、命・暮らし・平和を守る元気な苦小牧を実現すべく、議会で論戦を展開し、市民から寄せられた声を届けています。2023年に行われた議会質問からその一部を要約して紹介します。

2月定例会市議会

(2月16日～3月10日)

▼代表質問 富岡隆議員 大軍拡で平和や暮らし破壊されたらたまらない

●岸田政権が専守防衛を投げ捨てる安保3文書を改定し、5年間で43兆円もの防衛費を打ち出した姿勢には怒りを感じる。政府は今こそ軍拡を進めるのではなく、平和の準備をし、外交で戦争を起こさない努力をすることだ。

●苦小牧のように、子ども医療費の助成が小学校に入る前までの自治体はわずか2%と恥ずかしいほど遅れている。市長は市政方針のなかで、子育て世代に手厚いまち・苦小牧の実現にむけて、家庭の負担軽減に取り組むとのべている。子どもの医療費助成の拡大こそ率先して取り組むことではないのか。さらに、子育て支援というのなら、小中学校の給食費は憲法通りに国の責任で無償化することだ。

6月定例会市議会

(6月22日～30日)

▼一般質問 森本健太議員初登壇 広がるエゾシカ被害に対策強化を

●近年市内にエゾシカの目撃や出没が増加し、交通事故や被害が発生しており、対策を求めたい。道路にシカ注意標識や白線、シカとの交通事故が全道一なので、市民への注意喚起の啓もうも重要だ。安全対策として、交通事故のあった地域を地図で示す注意マップを作成するべきです。

▼一般質問 原啓司議員 米艦船入港には神戸方式導入を

●岸田政権が軍事大国になることを打ち出しており、民間港湾が軍事利用の対象になる可能性がある。米艦船が入港する際、核兵器搭載の有無を直接艦船に確認し、非核証明書の提出

を求める神戸方式を導入すべきではないか。

●健康保険証を廃止してマイナンバーカードに一体化することについて、機器の導入に国の助成はあっても医療機関には費用負担は大きく、小さな診療所では閉院も考えているところもある。地域医療にとって損失であり、中止を国に要請するよう求めたい。

▼一般質問 小野寺幸恵議員 原発再稼働後は野となれ山となれなのか

●ごみの基本計画の目標を達成するには残すところあと2年であり、市民の有料指定袋の利用に関わり負担軽減すべきです。一人暮らしの高齢女性は5ℓで間に合うのに、不安で10ℓ袋を使うという。有料袋の負担軽減について、1ℓ＝1円(現行2円)にすることを提案したい。

●市長が「安全性の確保」を前提として原発再稼働を願っていることは非常に残念だ。未来ある子どもたちへの無責任さを感じる。事故が起これば取り返しがつかない。人類の知恵で核のゴミ処理に最強の装置が完成したとしても、10万年後も安全と誰が保障できるのか。再稼働して、あとは野となれ山となれなのか。

▼一般質問 富岡隆議員 支援学校児童の車いす通学に送迎改善を

●道立苦小牧支援学校に通学する車いすの児童のうち、保護者による送迎が3人いる。悲願の学校だが、障がい児のケアの負担が母親に集中している問題があり、改善してほしい。

9月定例会市議会

(9月7日～15日)

▼一般質問 小野寺幸恵議員 物価高騰に母乳育児と布おむつが有効に推奨を

●長引く物価高騰が子育て世代の会計を圧迫しており、母乳育児と布おむつの推奨は物価が高い時期だからこそ有効であり、市は推奨する考えはないか。全ての人には難しいが、ぜひ環境のある人

に推奨してほしい。家計負担の軽減だけでなく、子育て支援につながるのではないかな。

▼一般質問 富岡隆議員 インボイスで事業者苦境 死活問題だ

●「このまま消費税のインボイス制度が実施されれば廃業するしかない」という声がある。苦小牧のまちを支えてきた事業者を廃業に追い込んでいいのか、ことは死活問題だと思う。たとえ決まったことであっても、問題があると分かっているなら、政治の責任でやめればいいだけだ。欠陥だらけの制度であり、中止か延期を国に要望してほしい。

●東電福島原発事故で発生した汚染水(アルプス処理水)の海洋放出は断じて許されない。中国などが輸入規制を行っており、原発事故でマイナスから出発した福島の漁業者の努力を水の泡にするばかりだ。海洋放出は何年かかき、回避する手立てはあると思うし、国や東電に対し他の方法で

検討するよう要望してほしい。

▼一般質問 森本健太議員 支援でお金の心配のない部活動に

●「部活を続けたいが、遠征費などがかかるので親が理解してくれない」「家庭の経済的な事情で、部活ができない」「親としてお金の心配をさせず部活をさせたい」との高校生や保護者の声が寄せられている。経済的な理由でスポーツを諦める人を出してはいけない。子どもたちの未来が立ち上がるよう、支援が行き渡るようお願いしたい。

▼一般質問 原啓司議員 介護タクシーの減少で地域医療を守るため応援必要

●普通車に乗車することが困難な要介護者や障がい者が利用するストレッチャーを備えた介護タクシーが17万都市で2台ではあまりにも脆弱で、地域医療を守る上で、危機的な状況ではないか。市として緊急的な支援策が必要ではないか。市内の医療連携を守る上でも採算面や残る2社の疲弊による新たな撤退を生んではならない。



検討するよう要望してほしい。

子どもたちの未来が立ち上がるよう、支援が行き渡るようお願いしたい。

市内の医療連携を守る上でも採算面や残る2社の疲弊による新たな撤退を生んではならない。



めがね屋

メガネ・補聴器

苦小牧市木場町3-10-22

営業時間 10:00～19:00 定休日 水曜日

TEL-FAX 0144-84-7275

北海道知事許可(般-16)胆 第04391号

株式会社 信旺住建
SHINOU JUKEN CO.LTD

苦小牧見山町2丁目10番7号

TEL(0144) 76-5522

FAX(0144) 76-5524

“魚にこだわります”

株式会社 水山本水産

事務所 苦小牧市青葉町2丁目1番15号
店舗 海の駅ふらっとみなと市場
苦小牧市港町2丁目2番5号
TEL 0144-32-3360
FAX 0144-32-3358

有限会社

協和

苦小牧市北星町2丁目

TEL 0144-64-6464

fax 0144-64-6464

ペット霊園／お葬式／個別火葬

ペットメモリアルサービス

事務所・霊園／苦小牧市糸井381-140(小糸川上流)

受付時間 AM7:00～PM9:00／営業時間 AM8:00～PM6:00

☎(0144) 75-4949

リサイクルショップ



苦小牧古物買入センター

☎(0144) 73-2143

苦小牧市見山町4-2-5

ガスがあると、暮らしが便利

苦小牧ガス

苦小牧市末広町2丁目10番

https://www.tom...

